

広報

SHIMAMAKI

しままき



楽しい買物ごっこ

ケーキにチョコレート、デジタルカメラなど、入れ物いっぱい
に買物したよ

平成23年(2011)
平成24年(2012)

12~1 No506

<http://www.vill.shimamaki.hokkaido.jp>

おめでとうございます



島 牧 村 長
藤 澤 克

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、ご家族お揃いで晴れやかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は村政執行にご理解ご協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げますとともに、昨年の村長選挙では皆様のご支援によりまして、無投票当選により再選できましたこと改めて感謝御礼申し上げます。

昨年3月11日に発生しました東日本大震災、加えて福島第一原子力発電所事故による放射能飛散汚染は未だ収束の道筋が見えてこない復興の途上にありますが、被災されました皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、ま

ず政治面では政権交代後2年の間に3度にもわたり内閣総理大臣が交代する事態となりました。災害復興は進展せず、「新しい公共」という考えによる経済社会システムのもとで期待された地方主権実現の展開は足踏みしています。一日も早い国政の安定を期待するところであります。

また、経済面におきましては、円高・デフレ基調の中で、地方の産業と景気は低迷し、雇用も冷え込んだまま推移しており、TPP（環太平洋経済連携協定）への対応も、これらに拍車をかける要因になるのではと危惧される状況にあり、地場産業の振興対策は喫緊の課題となっております。

地方を取り巻く環境は、本年も大変厳しい状況にあると思いますが、村民皆様から寄せられました貴重なご意見・ご要望を真摯に受け止め、産業の振興はもとより、保健・医療・福祉の充実が図られるよう、村議会並びに村民の皆様のご理解のもと村づくりのため諸課題に取り組んで参る所存であります。

これまでも、「豊かな自然と人の温もりを育む村」の姿を目指す村づくりの政策理念に基づき、各種事業を着実に実施してまいりました。

施策面では、自然と共生し豊かな

海を守る村づくりに欠かせない合併処理浄化槽の整備に始まり、安心して暮らせる村づくりのため水道水の安定供給や消防機能向上のための諸施策など生活環境整備対策を実施いたしました。住民サービスの面では、子宮頸ガン等ワクチン接種の全額公費負担やインフルエンザ予防接種の無料化など、きめ細やかな福祉対策を行って参りました。また、村民大運動会を開催しましたところ、多くの村民の皆様にご参加いただきました。このような取り組みの積み重ねが村の一体感を醸成し、みんなが支えあう村づくり、活力ある村づくりに繋がると考えています。

今後、ふるさと島牧の明日を築き、未来を拓く村づくりのため職員と一丸となって村政運営に誠心誠意取り組んでまいりますので、なお一層のご理解・ご協力・ご支援を賜わりますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

2012 明けまして



議会議長
佐藤 伴 則

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい平成二十四年の新春を、村民の皆様と共に迎えられますことを心からお慶び申し上げます。また、平素は議会に対し特段のご理解とご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、日本の未来を民主党政権に託してから、三人の首相が誕生しました。その間、震災の復旧・復興、世界的な経済危機、円高、TPP交渉、社会保障制度改革の対応など、国内は依然として厳しい状況が続く、社会の閉塞感が益々高まっています。

村内においては、緊急経済対策として国から交付された臨時交付金により、様々な事業を実施し一応の建設業の活性化を見たところです。基

幹産業においては、水稻の作柄が平年を上回り、稲作農家は豊穡の秋を迎えました。一方漁業は、小女子漁、なまこ漁、えび漁が昨年を下回りましたが、さけ漁、たこ漁が量、魚価ともに好調で村の漁業を支えてくれました。しかし、観光客の入込みは依然として減少傾向にあり、観光産業は苦しい経営を強いられました。

さて、昨年3月11日、宮城県牡鹿半島沖を震源域としたマグニチュード9・0の巨大地震、巨大津波は、東北地方太平洋沿岸部を中心に壊滅的な被害をもたらしました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染は、復旧の足かせとなり、復旧・復興の道程は未だ端緒に過ぎません。本村における防災体制の充実・強化の必要性を改めて痛感させられました。災害に強い村づくりを推進しなければなりません。

日本中が呆然と立ち尽くす中、女子サッカーワールドカップドイツ大会における「なでしこジャパン」の優勝は、日本人に勇気と自信を取り戻してくれた明るい出来事でした。「がんばろう！日本」の掛け声が大きく響きました。

また、国連人口基金の推計による

と、昨年10月31日、世界の人口が70億人を突破し、この半世紀で2倍以上になったと発表されました。大変な過密状態です。しかし、日本においては、人口が減少に転じ、65歳以上の人口は23%と世界で最も高い水準となり、少子高齢化が加速しました。また、国勢調査における島牧村の人口は、前回に比べ10・8%、215人減の1,781人、後志管内では4番目に高い減少率です。このままでは、5年、10年先の暮らしが見えて来ません。

そのような中、昨年は合併処理浄化槽整備事業がスタートし、今年は公営住宅の建て替え事業に着手する計画です。生活の多様化に対応した、健康的で豊かな住環境の整備が進められています。

島牧村議会は、既存産業を活性化し、新しい産業を創造する積極的な施策を支援し、高齢者にやさしく、子育て世帯が未来に希望を持ち、安心して豊かに暮らすことが出来る村づくりを進めて参りたいと考えています。

今後とも、議会活動にご理解、ご支援をお願いし、皆様にとりまして健康で幸多い年でありませう心からご祈念申し上げ、新年の挨拶いたします。

社会功労賞



折川納税貯蓄組合
(組合長 右近 達雄)

納期内完納組合として、平成元年12月から20年以上にわたり納税の推進に貢献されました。



増田 敦 (59歳 栄浜)

昭和52年1月消防団へ入団し、平成23年2月まで34年有余にわたり、消防団員として防災業務に精励し民生の安定に貢献されました。



古名十記子 (61才 元町)

平成3年1月消防団へ入団し、平成23年2月まで20年有余にわたり、消防団員として防災業務に精励し民生の安定に貢献されました。



本間 清志 (75歳 元町)

民生児童委員として平成元年12月から平成22年11月まで、20年有余にわたり地域の社会福祉活動に貢献されました。

晴れやかに喜びの受賞

社会へ貴重な貢献を果たした人や団体を対象にした平成23年度の村功労者表彰式が11月3日役場で行われ、1団体と6人へ表彰状と記念品を贈り功績を讃えました。
受賞された方は、社会功労賞の折川納税貯蓄組合、増田敦さん、古名十記子さん、本間清志さん、公益功労賞の竹達敬一さん、善行賞の濱野勝利さん、安保英哉さんです。
受賞された方々を紹介します。(敬称略)

善行賞



安保 英哉
(35歳 元町)

平成23年7月29日、茂津多岬付近で発生した海難事故の連絡を受け、救助に向け現場へ急行し、迅速かつ的確な判断と機敏な行動により人命救助されました。



濱野 勝利
(35歳 栄磯)

平成23年7月29日、茂津多岬付近で発生した海難事故の連絡を受け、救助に向け現場へ急行し、迅速かつ的確な判断と機敏な行動により人命救助されました。

公益功労賞



竹達 敬一
(81歳 本目)

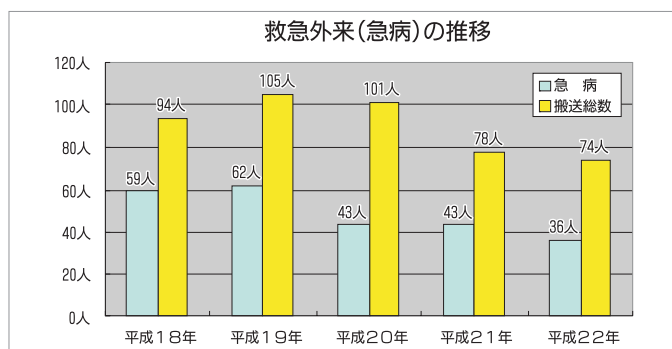
受信点調査、先進的な有線放送技術の導入など、テレビ難視聴の改善・普及に尽力し、テレビ放送の先駆者として取り組み、現在の光ネットワーク設置の礎として地域振興の向上に寄与されました。

困った「コンビニ受診」

社会構造の変化に伴い生活環境や生活様式などに大きな変化が感じられますが、緊急性を要しない患者が気軽に受診する「コンビニ受診」が村内でも後を絶ちません。

村では医師などの負担が改善されない一方、医師の確保と膨張する診療所経費に頭を抱えており、住民へ節度ある受診を呼びかけています。

村では医師の招聘活動をより強力的に進めています。医療制度が大きく変化したことが原因で地方に勤務する医師が少なく、確保するために困難な状況に変わりはあります。



このようなことから今までの医療体制のあり方を見直し、医療機関と連携して恒常的に医師の確保ができる体制づくりを進めることにしました。住民の健康と命を守るため、診療所にいつまでも勤めていただける医師を確保し、増え続けている「コンビニ受診」の解消を進めます。また、休日しか受診出来ない人々のために行ってきた休日診療は、薬だけもらいに来た、平日は混み合うので利用するなど、初期の目的から外れているケースが目立ってきたため10月で終了しました。

村の診療所は、常駐医師1名と道地域医療振興財団の代診医師1名による診察体制をとってきましたが、24時間体制の過重な労働を強いられるため、以前から常駐医師が1〜2年で退職する状態が続いています。

救急外来の受診 79%が軽症!?

「コンビニ受診」の対応には限界

受診は診療時間内に受けましょう

時間外診療の受診は、病状をよく判断して

▶ 時間外診療患者の状況

平成18年～平成22年までの5年間では、時間外診療に救急車で来た救急外来者は452人いますが、243人(53.7%)が急病患者で209人(46.3%)は事故などです。

急病患者の内訳は、死亡13人、重症26人、中等症84人、軽症120人でした。軽症者120人(49.4%)は診断の結果、救急車で救急外来するまでの必要がなく、次の日の一般診療で間に合う人達です。

事故など209人の中訳は、転院搬送107人、一般負傷56人、交通事故21人、水難事故9人、労働災害7人、運動競技4人、その他5人です。

平成20年～平成22年までの3年間で、時間外診療に自家用車などで来た救急外来者は834人で、死亡3人、中等症30人、軽症801人です。

軽症者801人(96%)は、体調が思わしくないため来院されていますが、時間内に受診していれば時間外に来院するまでもなかったと思われる人達です。

救急外来は、急に身体の具合が悪くなった時に利用されるものですが、身体の不調の多くは突然におこるものではなく、前兆があるようです。具合の悪い時は、我慢することなく早めに受診することが望ましいようです。



懇談会でコンビニ受診の自粛を説明

休日診療患者の状況

平成20年～平成22年まで3年間の休日診療患者は708人が受診し、軽症399人(56.4%)、薬のみ308人(43.5%)、重症は1人です。

活用し、約9,400万円で事業を実施

「きめ細やかな交付金」
「住民生活に光を
そそぐ交付金」を活用



積雪量を測る



保育所のドア

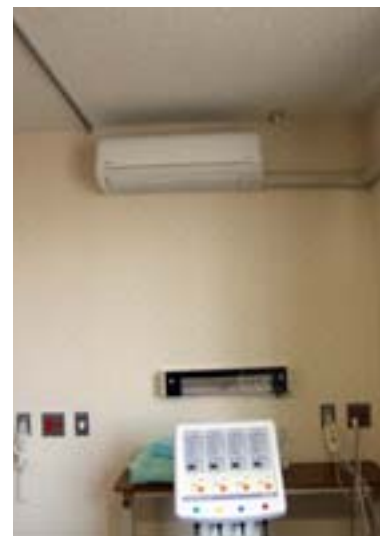


水道事業

きめ細やかな交付金事業

(円)

	事業の場所	事業の内容	事業費	交付金額
福祉課	総合福祉医療センター	汚水処理制御盤の取替え	2,329,000	1,869,000
	いきがいセンター	石油ストーブなどの設置	436,000	349,000
	診療所	エアコンの設置	2,121,000	1,702,000
	保育所	玄関ドアの改修など	2,569,000	2,062,000
企画情報課	歌島受信点	無停電装置アラーム送信システムの設置	730,000	700,000
産業課	道の駅	外壁張替432㎡ 浄化槽蓋の取替13カ所など	9,500,000	7,625,000
教委	給食センター	重油タンクの設置	2,621,000	2,103,000
	本目、泊	教員住宅の屋根塗装5戸	2,670,000	2,143,000
施設課	本目	配水管の布設替800m 設計委託など	37,000,000	29,489,000
	第二栄浜	水源地の改良	700,000	558,000
	大平、永豊、泊、元町、原歌	水道メーター取替359件	15,900,000	12,673,000
総務課	泊	積雪深計などの設置	1,500,000	1,400,000
議会	役場	赤外線マイク、デジタルレコーダーなどの購入	4,532,000	3,637,000



病室内のエアコン

住民生活に光をそそぐ交付金事業

(円)

交付金を

担当課	事業の場所	事業の内容	事業費
教育委員会	役場、小・中学校 スポーツセンター	図書車両1台、書籍などの購入	6,450,000
	公用車両	ステッカー130枚などの購入	118,000
企画情報課	住民全戸	消費者トラブル防止の本900冊 を購入し配布	256,000
施設課	歌島児童館 元町漁村センター	玄関のスロープを設置	2,000,000
総務課	泊	DVなどの相談室となるスー パーハウス1棟などの購入	2,500,000

事業は全額が交付金として交付されています。

きめ細やかな交付金事業は、地方公共団体が実施する「円高・デフレ対応のための緊急総合対策事業」に対して国が交付するもので、地域の活性化などの速やか、かつ着実な実施を目的とした事業です。

村では13の事業に着手し、総額8,260万8千円に対して6,631万円の交付金を受けて各地で各種の事業を実施しました。

一方、住民生活に光をそそぐ交付金事業は、住民生活にとって財政面で光が十分に当たらなかった分野の事業で、総額1,132万4千円の事業に全額の交付金を受けて5つの事業を実施しました。



歌島児童館のスロープ



議会の放送設備



相談室の内部



給食センターの重油タンク



道の駅の外壁

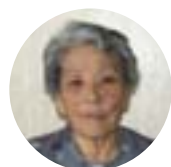
成人式のご案内

日時 1月8日 午後1時
場所 ふれあい交流センター「おあしす」
成人式を迎えられる対象者は、平成3年4月2日から平成4年4月1日までの間に生まれた方です。（敬称略）

富浦地区	佐藤 元気	
本目地区	藤田 千里	瀬戸川 容子
	右近 百合	
港地区	大森 亜美	河崎 信卓
豊浜地区	佐藤 伸明	桃井 沙友里
栄磯地区	藤田 聖也	沢村 さやか
	木村 洋輔	長尾 邦子
泊地区	山田 果奈	山下 拓実
	橘 雄基	木元 真里菜
豊平地区	神原 理奈	
千走地区	中尾 卓	渡辺 志保
	平川 ちひろ	中山 隆悦
元町地区	石川 貴明	

平成23年度 小学生美術展入賞者

賞	学年	氏名
島牧村長賞	6年	藤井 廉太郎
教育委員会委員長賞	3年	三好 那恵
〃 教育長賞	5年	高山 心伍
校長会会長賞	2年	上田 大一
金賞	3年	花田 拓弥
〃	6年	山田 静葵
銀賞	2年	本庄 蓮
〃	5年	高館 すずな
銅賞	1年	車谷 雪菜
〃	4年	花田 雄太



太田 エミさん



富島 ミヨノさん



尾形 文夫さん



宮本 スジエさん

この度、太田エミさん（字栄磯 大正12年10月17日生）、富島ミヨノさん（字元町 大正12年10月18日生）、尾形文夫さん（字永豊町 大正12年12月1日生）の4人が米寿（88歳）を迎えられました。長寿おめでとうございます。お祝いとして長寿者慶祝金が村から贈られました。これからも健康に留意され、趣味を生かし楽しみを持って元気にお過ごしください。

ご

長

寿

万

歳

東

西

南

北

島牧柔道会 団体戦で優勝

南後志と山麓地方の6町村から小中学生80人余りが参加して南後志少年柔道大会兼「社明運動」少年柔道大会が11月13日、中学校体育館で行われました。

「普段の練習の成果を発揮し、怪我のないよう試合に臨んでください」と挨拶の後、早速試合開始。出場者は大勢の父兄の応援を受けて接戦となる素晴らしい試合を行っていました。

寝技で1本を決めた阿部寛太君



演技に暖かい拍手

文化芸能を披露する「ふるさと演芸会」が11月12日、中学校体育館で開かれ100人余りの住民が観賞しました。

小学生の合唱に始まり、続いて保育園児の遊戯、中田ピアノ教室のみなさんによる演奏、中学生による島牧太鼓など約2時間にわたって披露しました。

父兄は子供達の演技の度に、暖かいまなざしで拍手を送っていました。

小学生の合唱



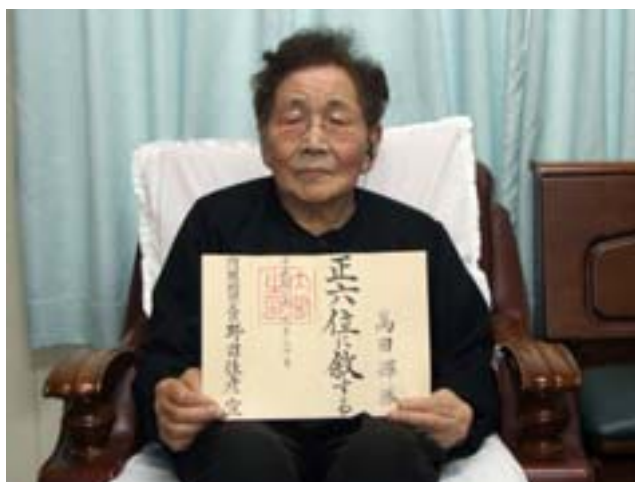
正六位を伝達

故 高田輝勝さんへ

故 高田輝勝さんへ特旨叙位の「正六位」が12月7日、村長から妻のユキノさんへ伝達され、家族が功績を仏前へ報告しました。

功績の概要は、島牧村議会議員および副議長などに従事し、永年にわたり地方自治の育成発展に貢献されています。

故人のご冥福をお祈り申し上げます。



瑞宝単光章を受賞

消防業務42年 尾形文夫さん



永きにわたり消防業務に精励し、予防消防思想の普及と消防力の強化に努めた業績が顕著と評価され、尾形文夫さんへ「瑞宝単光章」が贈られました。

尾形さんは昭和20年1月、西島牧村警防団へ入団。分団長などを歴任しながら水火災の予防警戒、災害時の率先出動など被害の軽減に努める共に、地域の安定に貢献され、昭和62年8月の退団に至るまでの42年有余にわたり活動してきました。

健康通信

- (作り方)
- ① かぶは皮をむいて縦半分に切り、薄切りにする。塩を少々加えて軽くもみ、10分ほどおく。わかめは水で戻す。えびは塩を少々加えた湯で1分ほどゆで、殻をむく。
 - ② ボウルに甘酢の材料をまぜ、水気をしぼったかぶ、わかめ、えびを加えて合える。最後にお好みでブラックペッパー（黒コショウ）を振る。

かぶとえびの洋風甘酢和え

材 料

かぶ 3個
えび 10尾
乾燥わかめ 適量
(甘酢の材料) サラダ油大さじ2、酢大さじ1と1/2、
砂糖小さじ1と1/2、塩小さじ1/3
ブラックペッパー 適量



おやさい
倶楽部から
一言

島牧でとれたえびを使い、酢の物が苦手な方でも食べられるような一品にしました。
かぶに含まれるビタミンCは、免疫力を高め風邪を予防する効果も期待できますので、ぜひお試しください。

くおやさい倶楽部
おススメレシピ

除排雪作業にご協力を

- ▼路上駐車をやめましょう
- ▼車道に雪を出してはいけません
- ▼道道の除雪、夜間はしていません

本格的な降雪の時期になり、除排雪作業を効果的に実施するために皆さんのご協力をお願いします。
なお、慶弔や特別行事などで除雪が必要な時は、施設課土木係へご相談ください。

除排雪作業で一番困るのが路上駐車です。狭い道路などでは交通事故の原因にもなり、非常に危険です。また、作業が遅れて結果的にみなさんに迷惑がかかります。
除排雪作業は十分注意して行っていますが、除雪車に出会ったときは安全な距離を保ち、絶対に近寄らないでください。特に、子供を近づけないようにしましょう。
低い塀や樹木などは雪に埋もれて見えませんので、赤布など目立つ印をつけましょう。
除雪後に残る玄関先の雪は、再び車道に出さないでください。交通障害となりますので、各自で処理してください。



除雪機の事故防止

毎年、冬になると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

- 雪詰まりを取り除く時は、必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ・ブロワ）が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- 発進する時は転倒したり、挟まれないように、足もとや後方の障害物に十分注意しましょう。
- 除雪作業中は、除雪機の回りへ絶対に人を近づけないようにし、雪を飛ばす方向に人や車、建物がないことを確認しましょう。

水道凍結にご注意!!

気温がマイナス4℃以下になると、水道管が凍って水が出なくなったり、破裂したりする凍結事故が増加します。

気象状況に注意し、外出の時や寝る前には水道の水抜きを忘れずに行いましょう。

水抜きの仕方

1. 蛇口を開いて水を出し、元栓を閉めます。
2. 蛇口は朝まで開いたままの状態にします。

（水道管が凍って水が出ない時は、蛇口から床面まで雑巾などを巻き熱湯をかけ、15分位放置しておくと水が出ます。

いくら熱湯をかけても水が出ない場合は、蛇口を無理に回したりせず、施設課水道係へ連絡してください。）

しりべし弁護士相談

1月4・11・18・25日
2月1・8・15・22・29日
初回の相談は無料
事前予約制
予約受付時間 10時～16時
電話 0135-62-8373
場所 岩内町高台84-3
(佐藤精肉店となり)

寄付に感謝申し上げます

高田ユキノ様(字永豊町)から
人材育成資金に活用してくださ
いと50万円の指定寄附をいただ
きました。
寄附行為に感謝申し上げますと
共に、主旨にそって有効に活用
させていただきます。誠にあり
がとうございます。

年末年始の火災予防

年末年始は、休日が多く外出
などで留守になったり、事業所
が無人になったりしがちですの
で、火気の取扱いには十分注意
しましょう。
また、外出時や就寝前には、も
う一度火の元を確かめましょう。

家庭の皆さんへ

- 寝タバコは止めましょう。ま
た、灰皿のない所ではタバコを
吸わないようにしましょう。
- 燃焼器具は定期的に点検し、
調子の悪い時は専門業者に見
てもらいましょう。
- 子供の火遊びに注意しまし
ょう。
- 万一に備え、出入り口の点検
や除雪に努めましょう。
- 家族全員で火気の取扱い、避難
方法などを話し合いましょう。
- 火災警報器を早期に設置しま
しょう。

事業所の皆さんへ

- 人の出入りが多くなる事業所
では、繁忙のため火気の取扱い
がおろそかになりがちです。
巡回体制を強化するとともに、
避難誘導が円滑に行われ
るよう一人ひとりの責任分担
を明確にしておきましょう。
- 年末年始が休日となる事業所
では、定期的に巡回を行うと
ともに、万一に備え除雪をし
ておきましょう。

年末年始の休診

○島牧診療所 (内科)
12月31日～1月5日まで
休診します。なお、急患の場合
は対応します。
○島牧歯科診療所
12月29日午後～1月5日まで
休診します。なお、1月1日午
前中のみ急患の対応をします。

林業退職金共済制度

林業の仕事をしていたことは
ありませんか？林退共制度に加
入していたが、退職金をまだ受け
取っていない方を探しています。
自分が林退共へ加入していた
か分からない方もお調べします。
また、罹災された共済契約者
及び被共済者の皆さんに対し、
各種手続の必要が生じた場合
は、できる限りの範囲で速やか
に対応したいと考えていますの
で、お問い合わせください。
独立行政法人勤労者退職金共済
機構 林業退職金共済事業本部
電話03-5400-4334

北のめぐみ愛食応援団募集

地産池消や食育などの「愛食
運動」を一層広げていくため
に、団体やグループを募集して
います。登録者には道から情報
提供などを行い、それぞれの自
発的な取組みを推進するととも
に、道民のみなさんと協力し合
う「愛食運動」を展開します。
登録を希望する方は、後志総合
振興局農務課 電話 0136-23-
1406へお問い合わせください。

1月10日は110番の日

～110番へ いち早く
慌てず冷静に～
110番は、事件や事故を警察に
いち早く知らせる緊急通報手段
です。
110番へかけた時は、順を追っ
て状況をお聞きますので、落ち
着いて話してください。
急を要しない困りごと相談は
「＃9110」へかけてください。
(寿都警察署)

年金の窓口

1 年金の加入期間が25年未満の方

- カラ期間と合わせて25年以上あれば受け取れます。
- 生まれた年などにより、25年未満でも受け取れる場合があります。

2 受け取り開始を66歳以降に繰り下げている方

- 70歳になっても自動的に支払われません。
- 受け取りを始めるためには請求が必要です。

3 厚生年金の加入期間のある65歳以上の方

- 「老齢厚生年金」と「老齢基礎年金」の両方が受け取れます。片方だけ受け取っている方は、もう一方も
請求しましょう。
- 片方の受け取り開始を繰り下げている方は、70歳になるまでに請求をしてください。

4 厚生年金の加入期間のある方で、「65歳になってから受け取ろう」と思っている方

- 厚生年金の加入期間が1年以上あるなどの要件を満たす方に支払われる「特別支給の老齢厚生年金」
は、65歳になる前に請求しても金額に変更はありません。速やかに請求してください。

5 60歳以上で会社勤務の方

- 現在、会社勤務をしている方も、受け取る資格を満たしている場合は、請求の手続きをしてください。
- 給与の額などに応じて支払額の調整が行われる場合がありますが、全額停止の場合を除き、受け取る
ことができます。

小樽年金事務所 0134-65-5002

年金の請求をお忘れなく！



10月16日～12月15日

10月

- 16日 小学校学芸会
- 17日 特設行政相談
- " 産業建設常任委員会
- 19日 むらづくり懇談会 (28日まで)
- 24日 地区会長会議
- " 生活改善推進委員会総会
- " 例月出納検査
- 29日 文化祭 (30日まで)
- 30日 休日診療

11月

- 1日 行革本部会議
- 3日 功労者表彰式
- 7日 村議会臨時会及び決算審査特別委員会
- 12日 ふるさと演芸会
- 14日 総務社会常任委員会
- 15日 例月出納検査
- 17日 交付税検査 (18日まで)
- 23日 軽臼神社新嘗祭

12月

- 6日 特設人権相談
- 12日 議会運営委員会
- " 例月出納検査



わが家の
お姫様

ことう
佐藤

ゆみ
夢美ちゃん

元町／佐藤清治・美鈴さんのお子さん
(平成18年9月13日生)



いつも元気なひょうきん者で、いつも私達を笑わせてくれます。心優しく、思いやりのある子で、助けてあげたり優しく声をかけてあげたりしています。弟の面倒見も良く、ケンカしながらも仲良く遊んでいます。これからも姉弟仲良く助けあっていって欲しいです。(美鈴)

俳句

時惜しむ終宴のごと舞ふ落葉
四季めぐるごと知りつつも秋惜しむ
美しく老いて再会古都の秋
立冬や義歯入る課程器具の音
こぼれ陽に舞い散る落葉あざやかに
漁火に映し出されし雪の雲

長谷川みつる
佐々木草心
白石 眞子
渡辺 チエ
北島 通晴
白石 一男

島牧荒磯吟社



(10月16日～12月15日掲載申出分・敬称略)

おくやみ

23. 10. 29	竹達 周子 (72歳)		本目
23. 10. 29	佐々木マサエ (79歳)		原歌町
23. 10. 31	中山 ナミ (93歳)		原歌町
23. 11. 18	伊藤 由正 (69歳)		豊浜
23. 11. 20	中田 敏子 (83歳)		泊
23. 12. 2	伊藤 君子 (66歳)		歌島

(23年11月30日現在)

人口

1,823人 (前月比△3人)
男: 871人 (前月比△1人)
女: 952人 (前月比△2人)

世帯数

916戸 (前月比 1戸)

交通安全はみんなの願い

死亡交通事故

0の日

平成23年
11月30日現在

2664日達成

運転免許

更新時講習

寿都町文化センター

一般・違反講習

1月17日(火) 2月14日(火)
一般者 13:00～14:00
違反者 14:15～16:15

優良・初回講習

1月20日(金) 2月17日(金)
優良者 13:00～13:30
初回更新者 14:00～16:00

高齢者講習

(70歳以上・事前予約制)

岩内自動車学校 0135-62-1328
八雲自動車学校 0137-63-2111
1月26日(木) 2月23日(木)
3月22日(木)

広報 しほまき

平成23年12～平成24年1月号

No. 506

●発行／島牧村 ●編集／企画情報課企画係 (TEL0136-75-6212 内線21)

〒048-0621 北海道島牧郡島牧村字泊83番地 ●印刷／株式会社総北海 札幌支社



自然環境へのやさしさを考え、大豆インキを使用しています。

謹賀新年

平成24年・元旦

◎役場

村長 藤澤克
副村長 野崎泰生
総務経済部長（空席）

総務課

課長 大西敏夫
主幹 津島敏彦
" 池田敏彦

〔総務係〕

（兼）係長 津島透
主査 高島秀樹
主事補 栗田翔

〔財政係〕

係長 永島茂雄
主事補 高山真太郎

課付〔後志広域連合派遣〕

企画情報課

課長 木村博文
主幹 田中勝義
〔企画係〕

〔情報係〕

（兼）係長 橋野孝義
主査 田中勝義

住民課

課長 藤田和康
主幹 花田明
〔住民係〕

係長

西海敦詞
主査 大森賢

〔税務係〕

（兼）係長 花田明
主任 鈴木健二

〔保険係〕

係長 菅原光浩
主事補 中山貴浩

福祉課

課長 金子英敏
主幹 谷崎眞由里
" 高谷次彦

〔福祉係〕

（兼）係長 高谷次彦
（兼）主査 石塚雅尚

主査 大森隆

〔保健指導係〕

係長 平塚まゆみ
主査 石塚雅尚

" 永島郁子

主任 小野紗矢香

〔在宅介護支援係〕

（兼）係長 谷崎眞由里
（兼）主査 平塚まゆみ

" 永島郁子

（兼）主任 小野紗矢香

〔島牧保育所〕

所長 小川祐一

〔保育係〕

係長 橋本直美

〔島牧診療所〕

所長 脇本敬節

〔事務係〕

（兼）係長 小川英俊

主事 上田雅憲

〔看護係〕

係長 本庄敬子

主査 佐々木瑞保子

主任 神原敏子

産業課

課長 山田康次
（兼）主幹 圓山等

主幹 手塚晋

" 平井茂夫

〔農林係〕

（兼）係長 手塚晋
主任 小倉司

〔水産係〕

（兼）係長 小倉茂夫
（兼）主任 小倉茂夫

〔商工観光係〕

係長 伊藤慎一

施設課

課長 池田純二

" 佐藤享

〔施設係〕

（兼）係長 成田一久

〔生活排水係〕

（兼）係長 佐藤享

主事 佐々木和巳

〔土木係〕

（兼）係長 境龍人

技師 池田純二

（兼）主事 境龍人

〔水道係〕

係長 及川光輝

主事 伊藤政樹

會計管理者 八戸幸雄

出納課

（兼）課長 八戸幸雄

〔出納係〕

主任（休職） 石井朋美

議 会

議長 佐藤伴則

副議長 長尾文裕

〔総務社会常任委員会〕

委員長 後藤諭

副委員長 佐藤清司

委員 高島紀彦

〔産業建設常任委員会〕

委員長 濱野勝男

副委員長 高島紀彦

委員 佐藤清司

" 瀬戸川豊

" 中田仁史

〔議会運営委員会〕

委員長 高島紀彦

副委員長 中田仁史

委員 佐藤清司

" 濱野勝男

" 高島紀彦

教育委員会

委員長 堂坂良幸

委員 内藤究

" 花田雄二

主幹 川岸節男

次長 三味春彦

" 天満要

主幹 目時直美

〔学務管理係〕

（兼）係長 繁泉実千代

主事補 横山史織

〔学校給食係〕

（兼）係長 三味洋

栄養教諭 大西早紀

〔生涯学習係〕

（兼）係長 川岸史次

（兼）主事補 横山史織

会 長

委員 川岸史次

" 坂下初雄

" 高島光則

" 波多信夫

" 熊谷信夫

" 富島健一

事務局長 圓山等

〔岩内・寿都地方消防組合〕

島牧支署長・消防司令 竹田一行

〔庶務係〕

係長・消防司令補 天満優人

主査・消防士長 三春将之

（兼）消防士 石岡拓磨

〔予防係〕

係長・消防司令補 齊藤俊幸

主任・消防士長 桑野廣

消防士 石岡拓磨

" 村川雄亮

（兼）消防士長 木村一行

（兼）消防士 目時翔

" 成田拓実

〔警防係〕

係長・消防司令補 花田雄二

（兼）主任・消防士長 木村一行

消防士 成田拓実

" 桑野廣

（兼）消防士長 目時翔

（兼）消防士 成田拓実

" 桑野廣

（兼）消防士長 目時翔

（兼）消防士 成田拓実

" 桑野廣

"

"

〔救急係〕

係長・消防司令補 白杵誠

主任・消防士長 木村一行

消防士 目時翔

（兼）消防司令補 齊藤俊幸

" 天満優人

（兼）消防士長 三春将之

" 桑野廣

（兼）消防士 成田拓実

" 石岡拓磨

〔島牧消防団〕

団長 高島紀彦

副団長 成田一博

" 右近仁一

" 佐藤清司

" 佐藤優子

団本部分団長 内藤馨

第一分団長 福田宮

第二分団長 成田巖

第三分団長 高島光則

第四分団長 泉一男

第五分団長 鈴木邦男

第六分団長 第七分団長

〔選挙管理委員会〕

委員長 木村功

委員 和田兼二

" 中山よし子

" 小倉敏夫

（兼）書記長 大西敏透

（兼）書記 津島彦彦

" 池田敏彦

" 永島茂雄

" 西海敦詞

" 高島秀樹

" 栗田翔

" 高山真太郎

〔監査委員〕

識見選出委員 村上秀典

議会選出委員 瀬戸川裕康

" 鶴間美幸

◎固定資産評価審査委員会

委員長 藤井紀隆

委員 藤田豊治

" 右近仁一

◎人権擁護委員

杉山幸代

平田敏

◎保護司

内藤究

村上秀典

村川紀子

佐藤伴則

吉野武美

田中正義

◎行政相談委員

右近達雄

◎環境保全推進委員

吉澤隆

◎交通安全推進委員会

会長 藤澤克

副会長 坂下初雄

" 渥美久行

監事 和田定和

" 高島紀彦

委員 佐藤伴則

" 長尾文裕

" 河上勝一

" 加藤勇一

" 庭田秀樹

" 目時清一

" 川島清一

" 野上儀廣

交通安全推進員 内村正光

交通安全指導員 京野元一郎

交通安全指導員 佐藤俊光

和田定和

中島義雄

渡辺一志

田中正義

渥美久行

交通安全奉仕員 宮坂政博

内藤究

高島憲一

坂下初雄

小山政俊

二階昭子

小川只義

堂坂良幸

中山兼二

若山壽夫

堂坂良幸

[illegible]

★平成24年1月1日現在、敬称略
・順不同。

★誤字、脱字、脱漏がありましたら
らご承願います。